豊中市立青少年自然の家 指定管理者の候補者選定結果について

豊中市では、「豊中市立青少年自然の家」の指定管理者の公募を行った結果、1 団体から応募があり、公共サービスに優れた識見を有する委員で構成する「豊中市青少年自然の家指定管理者選定評価委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり指定管理者の候補者の選定を行いました。なお、指定管理者の候補者については、今後、市議会での審議を経て、議決を得た場合、指定管理者として指定されることとなります。

1. 施設名称

豊中市立青少年自然の家

2. 指定予定期間

令和8年(2026年)4月1日から令和13年(2031年)3月31日まで

3. 指定管理者の候補者

	候補者	
団体名称	特定非営利活動法人 豊中市青少年野外活動協会	
所在地	豊中市服部西町2丁目14番17号	
代表者	理事長 八田健一	

4. 募集及び審査経過

(1)募集の経過

令和7年(2025年)

- ① 募集要項の公示;5月19日から6月17日
- ② 応募表明提出期限;6月18日
- ③ 現地説明会の開催:申し込みがなかったため未実施
- ④ 質問票受付;6月24日から6月27日
- ⑤ 提案書類提出期限;7月14日

(2) 応募団体

「豊中市立青少年自然の家指定管理者募集要項」に基づき、1 団体からの応募表明があり、1 団体から提案書類の提出がありました。

【応募団体】

特定非営利活動法人 豊中市青少年野外活動協会

(3)審査経過

令和 7 年(2025 年) 5 月 9 日 第 1 回選定評価委員会 令和 7 年(2025 年) 7 月 30 日 財務関係書類審査

令和7年(2025年)8月29日 第2回選定評価委員会(書類審査) 令和7年(2025年)9月8日 第3回選定評価委員会(面接審査)

(4) 選定評価委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
齊藤 宗徳	税理士
中田 敬司	神戸学院大学現代社会学部教授
◎中野 友博	元びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部教授
松永 由美子	社会保険労務士
宮村 裕子	京都産業大学現代社会学部教授

◎は会長

5. 選定理由

特定非営利活動法人豊中市青少年野外活動協会は約60年にわたり野外活動を通じて青少年の主体性や指導者の育成など、本市青少年施策と連携し青少年健全育成活動を推進してきました。

これまでの豊富な経験と指定管理者としての15年の運営実績に基づき、当該施設の果たすべき役割を十分に理解しており、自然体験活動や野外活動、団体生活をとおした青少年の健全育成に資するプログラムの提供、自然と調和した安心安全な施設環境の整備、利用者と共に成長するスタッフの人材育成等について、実現可能性の高い提案がなされました。

団体がこれまで大切に培ってきた様々な外部団体・機関・人とのつながりを最大限に活かし、そのつながりが見える化された発展的な提案内容であったこと。その上で、わっぱるの持つ豊富な自然を活かした自然体験活動にとどまらず環境学習にも資する事業展開を行おうとする姿勢などを高く評価し、当施設が要求するサービス水準を十分満たすものであることから、豊中市立青少年自然の家の指定管理者としてふさわしいと判断しました。

6. 採点結果(総得点1,000点満点)

	候補者
採点結果	641.25 / 1,000点

※採点は合議により確定。